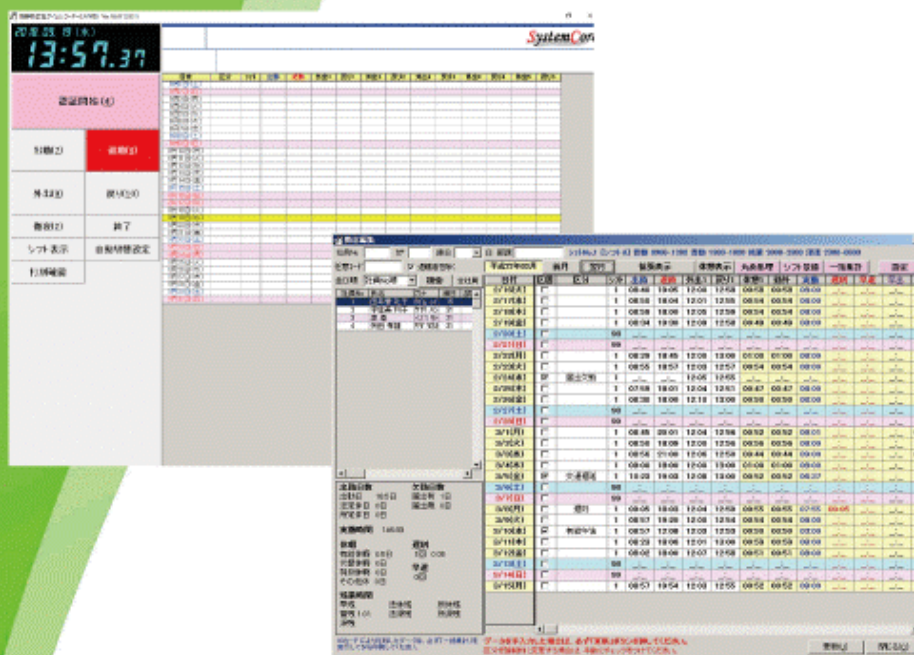


SystemCore

タイムカード・タイムレコーダーはもう不要！  
不規則な勤務形態でも、打刻データを自動で集計！

- ・ 外出～戻りを3回まで打刻できます
- ・ 0時をまたいだ勤務体系にも対応！
- ・ 打刻時間の詳細な【丸め処理】が行えます
- ・ 【管理者権限機能】で、勤怠管理者を制限
- ・ タッチパネルモニターにも対応！



# 指静脈認証 タイムレコーダー

対応指静脈認証装置  
**H-1(PC-KCA110)**  
¥30,800(税込)

LAN版ソフトウェア  
¥39,800(税込)

株式会社システムコア <https://www.system110.com>

★複数ライセンス購入で10,000円引き！

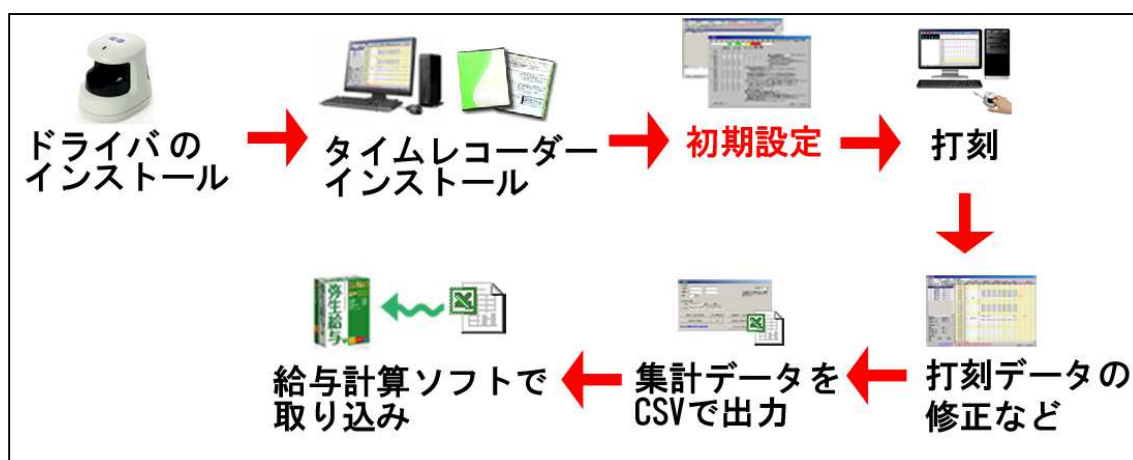
1ライセンス購入なら39,800円 / 2ライセンス購入なら69,600円

## ● 「指静脈認証タイムレコーダー」とは● .....



「指静脈認証タイムレコーダー」は、  
紙のタイムカードの代わりに指静脈の認証を  
行う事で打刻をする、**パソコン用**タイムレコーダー  
**ソフトウェア**です。

## ● 大まかなご利用の流れ ● .....



お手持ちのパソコンに対応リーダー「H-1(PC-KCA110)」を接続し、「H-1(PC-KCA110)」のドライバCDからドライバをインストールします。

**ドライバのインストールが終了したら**、「指静脈認証タイムレコーダー」をインストールします。パソコンと「H-1(PC-KCA110)」とは、**USB**で接続して使用します。

【シフトパターン登録】、【シフト登録】などの**初期設定**を行ったら、打刻を行います。

打刻データの修正等の後、集計データを**CSV形式**のファイルとして出力します。

出力したファイルをお手持ちの給与計算ソフトで取り込み、給与計算作業を行って下さい。

**※パソコン、「H-1(PC-KCA110)」は別売です。弊社商品には含まれません。**

**※CSV形式でのファイルの取り込みに対応した給与計算ソフトウェアをお使い下さい。**

## 「指静脈認証タイムレコーダー LAN版」

### ●ご用意いただくもの●

「指静脈認証タイムレコーダー」は**パソコン用ソフトウェア**です。  
パソコンや対応リーダー「H-1(PC-KCA110)」は**含まれません**。別途、ご用意下さい。

#### ①お手持ちのパソコン



「指静脈認証タイムレコーダー」をご利用いただく  
台数分のパソコンを、ご用意下さい。

2 部署で打刻、1 部署で集計を行う場合は、  
3 台のパソコンが必要になります。

**Windows XP、Vista、Windows8 には非対応です。**  
(Windows8.1 は利用可能です。)

#### 【動作環境】

- 対応OS (全て日本語版のみ)  
Microsoft Windows 7 / 8.1 / 10 (32bit 版・64bit 版)

※Internet Explorer 6.0 SP1 以上がインストールされた環境が必要です。  
最新の SP をあててご利用下さい。

- 対応機種 Pentium III 1GHz 以上の CPU 搭載機種を推奨
- 必要メモリ 512MB 以上
- ハードディスク 2GB 以上の空き容量
- 画面解像度 1024×768 ピクセル以上

- ご注意  
本製品を使用する場合、以下のユーザーアカウントで実行する必要があります。  
「コンピュータの管理者」

#### ②指静脈認証リーダー「H-1(PC-KCA110)」



本人拒否率 (FRR) **0.01%**

他人受入れ率 (FAR) **0.0001%**

登録未対応率 (FTE) **0.03%未満**

認証速度 **約 1 秒**

と、高い認識率を誇る指静脈認証リーダーです。

- 「H-1(PC-KCA110)」 価格：**30,800 円(税込)** / 1 台

上記以外の指静脈認証機器はご利用いただけません。

※「H-1(PC-KCA110)」のご購入は、弊社ホームページ内ご注文フォームより、ご注文下さい。

※「H-1(PC-KCA110)」の納期は、別途お問い合わせください。

### ③お客様の指(指静脈)



「指静脈認証タイムレコーダー」は、  
指の静脈パターンを認証する事で打刻を行います。

※ICカード・指紋での打刻は行えません。

## ●指静脈認証について●

昨今のコンピュータの進化により、データの通信量が大幅に増大した事で、今、「個人情報」の価値が非常に大きくなっています。

情報管理のセキュリティを高度なものにする必要性が高まる中、注目されているのが**生体認証**です。

バイオメトリクス認証とも呼ばれるこの認証方法は、人間の身体的特徴(生体器官)や行動的特徴(癖)の情報を用いるため、パスワード認証のように、忘却・紛失・なりすまし等のリスクが低く、高い安全性を期待できます。



**指静脈認証**も、生体認証のひとつです。

指静脈認証は、他の生体認証と比べると認証精度が高く、静脈情報が目に見えないため偽造が困難である事から、銀行ATM等、高度なセキュリティ対策が必要とされる場において、普及が進んでいます。

- 偽造が困難なため、**安全性が高い**
- 高い認識精度**
- 非接触型リーダーで清潔
- 指紋のように、犯罪と結びつくようなイメージがない

### 【ご注意事項】

- ・粉塵が散る場所や高温多湿または低温な場所、薬剤等を使用する場所などでは、認識率が落ちたり、機器の故障を招く場合があります。
- ・生体認証の認識には個体差があります。

## 指先で簡単打刻！もう紙のタイムカードは不要です！

「出勤」、「退勤」などのモードを選んで「H-1(PC-KCA110)」に指を入れ、画面内の「認証」ボタンをクリックするだけの簡単打刻！

「外出」～「戻り」は、**5回まで**打刻可能です。

↑ 打刻を行った全社員の履歴が表示されます。

↑ 打刻を行うと、打刻を行った社員の当月の打刻が表示されます。  
(表示秒数は「リーダー設定」ボタンから設定)

タッチパネル用画面もあります。

※モード切替は、自動切替も可能です。「切替設定」ボタンまたは「自動切替設定」ボタンから設定します。

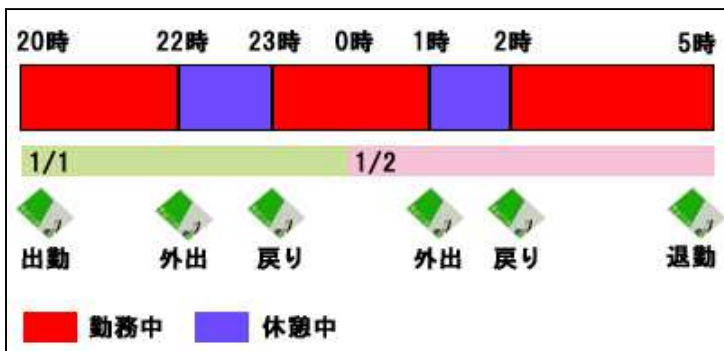
※初期設定のひとつとして、指静脈の登録が必要です。

※パソコンが起動されていない状態やスリープ状態、または打刻画面を起動しない状態では、打刻は行えません。

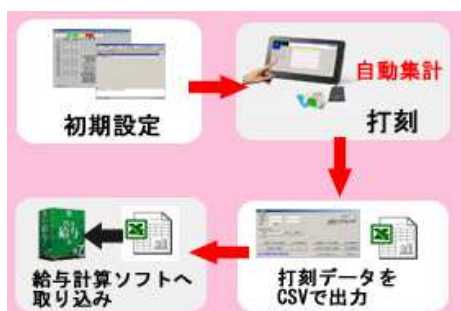
※他のソフトウェアは全て終了してご利用下さい。

## 0時(24時)をまたいだ徹夜勤務も、打刻可能！

出勤と退勤の間に0時をまたいだ場合、出勤を行った日の退勤として扱う事ができます。



## 複雑な勤務形態でも！打刻データは自動で集計されます！



遅刻や早退、実働、残業時間などの手間のかかる集計作業を自動で行います。

※必ず、初期設定が必要です。

## 詳細な丸め処理設定が可能です！



08:00 始業、08:10 出勤の時に、丸め設定が30分切捨てなら、08:30 出勤として集計されるなど、詳細な丸め処理設定が行えます。

## セキュリティ機能も搭載！



管理画面にログインするための社員ごとのパスワード設定や、社員ごとに、使用できる機能を制限する管理者権限機能を搭載しました。

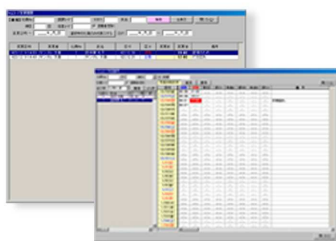
## 勤怠データは、印刷やCSV形式のファイルで出力可能



出力・印刷項目は自由に設定できます。

「弥生給与」「PCA 給与」に対応した CSV 形式のファイルも出力できます。

## 打刻データの修正・変更履歴が確認できます



打刻データの修正や変更は【タイムカード編集】画面で行います。

修正・変更の履歴も確認する事ができます。

(【タイムカード修正箇所】、【タイムカード修正履歴】画面)

## 打刻画面から、打刻履歴を確認できます

The image shows a screenshot of the '打刻確認' (Punch Confirmation) screen. At the top, it says 'No.1 日本 太郎' and '期間 2011/12/01 ~ 2011/12/31'. Below this is a table with columns for '日付' (Date), '時刻' (Time), '種別' (Type), '出勤' (Attendance), '退勤' (Departure), '遅刻' (Late), '早退' (Early departure), '欠勤' (Absent), and '備考' (Remarks). The table contains several rows of data, including punch-in and punch-out times for various dates in December 2011. For example, on 12/11, there is a punch-in at 09:00 and a punch-out at 17:20. On 12/12, there is a punch-in at 09:00 and a punch-out at 14:50. The table is scrollable and shows data for the entire month.

打刻のみを行う社員が、打刻画面で打刻履歴や打刻漏れを確認できる【打刻確認】機能を搭載しました。

## 社内LAN環境でデータをリアルタイムに共有可能

### 複数台のパソコンのデータ統合も

社内LAN環境でデータベースを共有し、共有した全ての端末から打刻・管理集計業務を行う事ができます。(専用サーバー不要)

社内LAN環境でなくても、複数台のパソコンで行った打刻データを、管理業務を行うパソコンへ手動で**統合**、**一括管理**を行う事ができます。

#### 【具体的なご利用例】

A部署・B部署の計2台のパソコンで打刻を、管理業務はB部署の1台のみで行いたい

A部署・B部署・C部署の計3台のパソコンで、打刻も管理業務も行いたい

大阪支店、名古屋支店で打刻したものを、東京本店の打刻データと統合して、東京本店で管理したい



※データベース共有は、Windowsの標準機能「共有」を利用したものです。

※データベースファイルを、ファイルサーバーやNASなどのサーバー端末へは置かないで下さい。

※VPN環境・無線LAN環境では、通信環境の速度や安定性によりご利用できない場合がありますため、ご利用を推奨いたしていません。



## ●導入のメリット●

圧倒的なコストパフォーマンス！**時間と人件費の大幅な削減**が可能です

### 現在

紙のタイムカードを使用。  
毎月末に、社員が**手作業**で、打刻時間の**集計**を行う場合。



タイムカード代 ※1枚10円換算

1ヶ月 **3,000円**



人件費 ※時給1,000円の社員が合計50時間かけて、打刻時刻の集計作業を行った場合

1ヶ月 **50,000円**

毎月**53,000円**  
1年間で**636,000円**の経費が必要！

↓「指静脈認証タイムレコーダー」を導入すると・・・※1

### 指静脈認証タイムレコーダー導入後

「指静脈認証タイムレコーダー」を導入。※1  
紙のタイムカードの代わりに、**指静脈の認証**を行う場合。



タイムカード代

1ヶ月 **0円**

タイムカードの代わりに、指先をリーダーにかざすだけ！  
ICカードすら不要です。



人件費

1ヶ月 **0円**

集計は「指静脈認証タイムレコーダー」が自動で行います。※2  
**手動での集計作業は不要！**  
すぐに給与計算作業に取り掛かる事ができます。

毎月の経費はなんと**0円**！

毎月**53,000円**の経費が、  
1年間で**636,000円**の経費削減が可能です！

※1 指静脈認証タイムレコーダーLAN版の場合。パソコン、対応リーダー「H-1(PC-KCA110)」は別売です。

※2 初期設定が必要です。


「指静脈認証タイムレコーダー LAN版」

## ●商品ラインナップ●

|      |         |        |                       |
|------|---------|--------|-----------------------|
| LAN版 | ダウンロード版 | 1ライセンス | 39,800円(税込)           |
|      | パッケージ版  | 1ライセンス | 39,980円+パッケージ<br>(税込) |

**実務に役立つ機能を搭載した実用的な商品**

タイムレコーダーとしての基本機能と、  
実際の業務に役立つ複数の機能を追加した  
商品です。



社内LAN環境、打刻データの統合に対応。  
1ライセンスのご購入でパソコン1台まで製品版登録が行えます。

※パッケージ代は、弊社ホームページでご確認ください。

★複数ライセンス購入で10,000円引き！

1ライセンス購入なら39,800円 / 2ライセンス購入なら69,600円

● 「指静脈認証タイムレコーダー」機能一覧 ●

|                    | LAN版      |
|--------------------|-----------|
| 使用できるパソコン台数※1      | 1台        |
| 社員登録可能人数           | 無制限       |
| タッチパネル対応           | ○         |
| データ保存期間            | 無期限       |
| 打刻と集計を別々の場所で行う     | ○         |
| 管理者権限機能(セキュリティ機能)  | ○         |
| 登録可能指静脈数(1人あたり)    | 指3本まで     |
| 登録可能指静脈数(ソフトウェア全体) | 指2,997本まで |
| 外出～戻りの回数           | 5回        |
| 自動集計※2             | ○         |
| 徹夜勤務               | ○         |
| シフト時間調整            | ○         |
| 端末間データ連携プログラム      | ○         |
| 丸め処理               | ○         |
| 休業日設定              | ○         |
| タイムカード修正箇所・履歴      | ○         |
| 社内LAN対応            | ○         |
| インターネットを介したデータ管理   | ×         |
| 勤怠データ出力(csv形式)     | ○         |
| 勤怠データ印刷            | ○         |
| 有休残日数              | ○         |
| 打刻漏れ一覧             | ○         |
| 打刻画面での打刻履歴確認       | ○         |
| 誤打刻・有休などの申請機能      | ×         |
| 勤怠データ確認            | ○         |
| スケジュール機能           | ○         |
| 労働予定時間             | ○         |
| 超過勤務一覧             | ○         |

※1 1ライセンスあたりの使用可能台数

※2 初期設定が必要です。

## ● 「指静脈認証タイムレコーダー LAN版」動作環境● .....

【対応 OS】(全て日本語版) ※Windows XP、Vista、Windows 8は非対応です

Microsoft Windows 7 / 8.1 / 10 (32bit版・64bit版)

※Internet Explorer 6.0 SP1 以上がインストールされた環境が必要です。

※最新の SP をあててご利用下さい。

### 【対応機種】

Pentium III 1GHz 以上の CPU 搭載機種を推奨

### 【必要メモリ】

512MB 以上

### 【ハードディスク】

2GB 以上の空き容量

### 【画面解像度】

1024×768 ピクセル以上

### 【国外利用について】

日本国外ではご利用いただけません。日本国内でご利用下さい。

### 【表示文字サイズについて】

「表示文字サイズ」は既定サイズでご利用下さい。

### 【その他】

Windows と Android の二重システムタブレット PC については、弊社では動作確認を行っておりません。(動作保障外となります。)

### 【使用上のご注意】

本製品を使用する場合、以下のユーザアカウントで実行する必要があります。  
**コンピュータの管理者**

### 【セキュリティソフトについて】

弊社ソフトウェアを、下記セキュリティソフトと同一の PC で使用した場合に、  
弊社ソフトウェアの正常な動作が行えなくなる例が確認されております。

下記セキュリティソフトウェアは、弊社ソフトウェアと同一の PC でご利用いただかないようお願いいたします。

#### ・ ウィルスセキュリティ シリーズ(ソースネクスト社)

ウィルスセキュリティ

ウィルスセキュリティ ZERO

スーパーセキュリティ ZERO など

### 【VPN 環境、無線 LAN 環境でのご利用について】

VPN 環境、または、無線 LAN 環境でのご利用は、通信回線の速度、帯域や安定性によっては、  
正常な動作が行えない場合があるため、ご利用を推奨いたしておりません。

## ●よくあるご質問●

「指静脈認証タイムレコーダーLAN版」を1ライセンス購入して、2台以上のパソコンで製品版登録をする事はできますか？

【回答】 **できません。**

「指静脈認証タイムレコーダー LAN版」は、1ライセンスご購入につき**1つ**の**ユーザー登録キー**をお送りします。

ユーザー登録キー1つにつき、1台のパソコンで製品版登録が可能です。

**1度製品版登録したユーザー登録キーは、他のパソコンでは製品版登録できません。**

1度製品版登録をしたユーザー登録キーは、他のパソコンでは製品版登録できないという事ですが、製品版登録をしたパソコンの調子が悪くなったなどの理由で、別のパソコンで製品版を使用したい時はどうしたらいいのですか？

【回答】 製品版登録に使用したユーザー登録キーを、もう一度製品版登録に使用する為には、**製品版登録済みのパソコンの集計用メニュー内「キー解除」ボタンから、キー解除**を行って下さい。

**OS再インストール**や**システムの復元**を行う場合、**ハードディスクを入れ替える**場合なども、予めキー解除を行って下さい。ユーザー登録キーが解除できなくなります。  
⇒【もっと詳しく】集計用メニュー内「かんたんマニュアル」

使い方が分からないので、電話で質問したいのですが・・・

【回答】 大変申し訳ございませんが、サポートは**メールのみ**の対応とさせていただきます。

集計用メニュー内【お問い合わせ】画面、又はメールにて、お問い合わせ下さい。

システムコア メールサポート : [info@system110.com](mailto:info@system110.com)